

衆議院財務金融委員会ニュース

H23.7.27 第177回国会第31号

7月27日(水) 第31回の委員会が開かれました。

1 財政及び金融に関する件

- ・野田財務大臣及び五十嵐財務副大臣並びに参考人に対し質疑を行いました。

(参考人) 東日本大震災復興構想会議議長	五百旗頭 真君
東日本大震災復興構想会議検討部会部会長	飯尾 潤君

(質疑者及び主な質疑内容)

岡田 康裕君(民主)

- ・「復興への提言」に込めた思いと現在の政治情勢に対する見解を五百旗頭参考人に伺いたい。
- ・毎年多額の赤字国債を発行する一方で、復興債は増税によって償還財源を確保することの整合性について五百旗頭参考人の見解を伺いたい。
- ・第1次補正予算の財源とされた基礎年金の国庫負担割合引上げ分について、政府はどのように埋め合わせる方針なのか。

山本 幸三君(自民)

- ・国債の発行が将来世代の負担となるか否かについての五百旗頭参考人の認識を伺いたい。
- ・デフレ、円高の現状で増税を行った場合の影響に対する五百旗頭参考人の認識を伺いたい。
- ・復興構想会議の基本方針に復興財源として通貨発行益を活用する観点がない理由を五百旗頭参考人に伺いたい。

竹内 譲君(公明)

- ・「復興への提言」前文に記述されている、この国の戦

後を支えていた「何か」や日本が戦後未解決のまま抱え込んできた問題とはどのようなものであるのか、五百旗頭参考人に伺いたい。

- ・「復興への提言」における原子力災害に関する記述が相対的に少ない印象を受けるが、原子力災害に関する議論の内容について、飯尾参考人に伺いたい。
- ・震災復興のための財源確保策である復興債の償還期間は長期間でも良いのではないかと考えるが、5年から10年という短期間を想定している理由について、野田財務大臣に伺いたい。

佐々木 憲昭君(共産)

- ・復興構想会議では、当初、原子力に関連する問題は扱わないこととしていたのではないかと考えるが、その理由を伺いたい。
- ・原子力災害の特徴について、飯尾参考人の見解を伺いたい。
- ・震災復興に当たっては地域の特性や住民の意向を踏まえる必要があると考えるが、五百旗頭参考人の見解を伺いたい。